

新興国中小型株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、今後の成長が期待できる新興国の中小型株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目的として、積極的な運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2020年4月14日～2021年4月13日

第10期	償還日：2021年4月13日	
償還日 (2021年4月13日)	償還価額	10,871.58円
	純資産総額	855百万円
第10期	騰落率	50.0%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

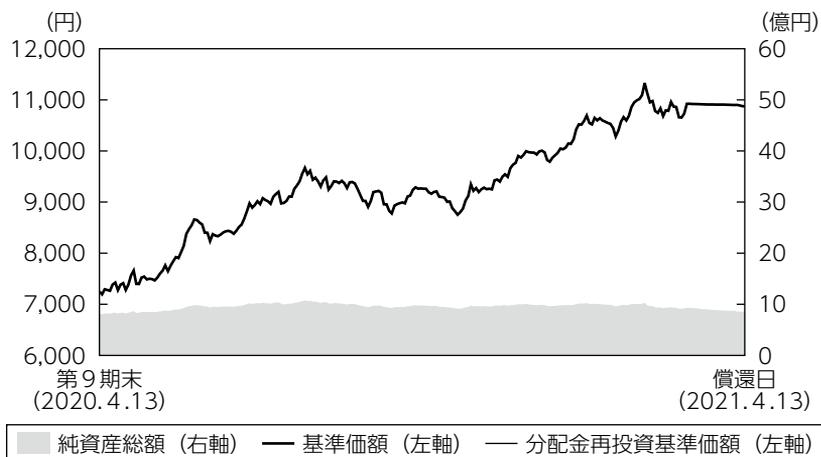
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第10期首： 7,250円
 償還日： 10,871.58円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 50.0%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、前期末比で上昇しました。緩和的な金融政策やパンデミック終息後の景気回復期待の高まりなどを背景にリスク選好姿勢が高まり、為替市場では総じて新興国通貨が対円で上昇し、新興国株式市場も上昇したため、基準価額は上昇しました。

設定来では、基準価額は85.0%上昇しました。為替は新興国通貨全体では対円でほぼ横ばいとなったものの、アジアを中心とした新興国の経済成長などを背景に新興国株式市場全体が大きく上昇したため、基準価額は大きく上昇しました。

1万口当たりの費用明細

項目	第10期		項目の概要
	(2020年4月14日 ～2021年4月13日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	197円	2.090%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,403円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(96)	(1.023)	
(販売会社)	(96)	(1.023)	
(受託会社)	(4)	(0.044)	
(b) 売買委託手数料	33	0.354	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(33)	(0.349)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.003)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	44	0.470	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(44)	(0.467)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(0)	(0.002)	
(d) その他費用	98	1.043	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(69)	(0.736)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(29)	(0.306)	
合計	372	3.957	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

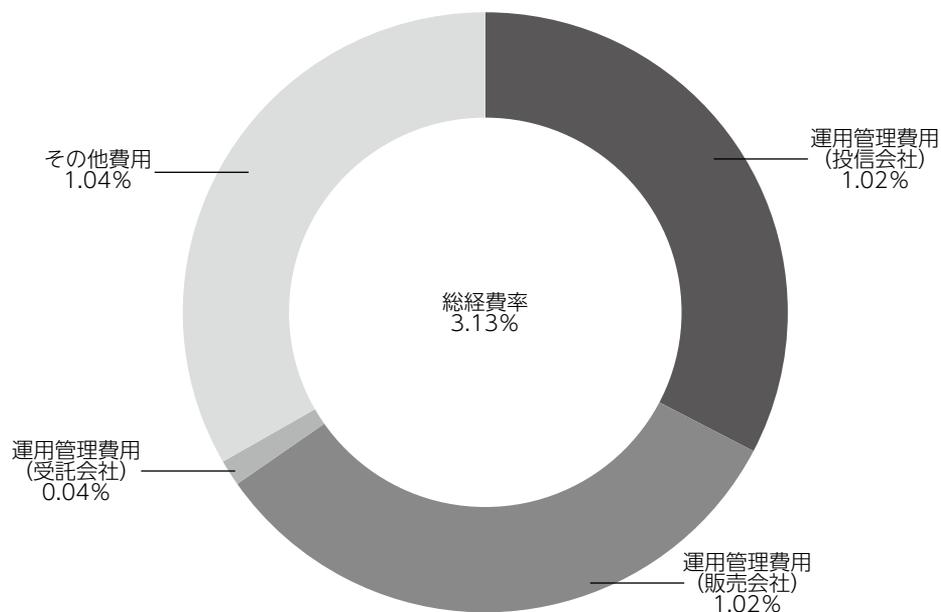
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.13%です。



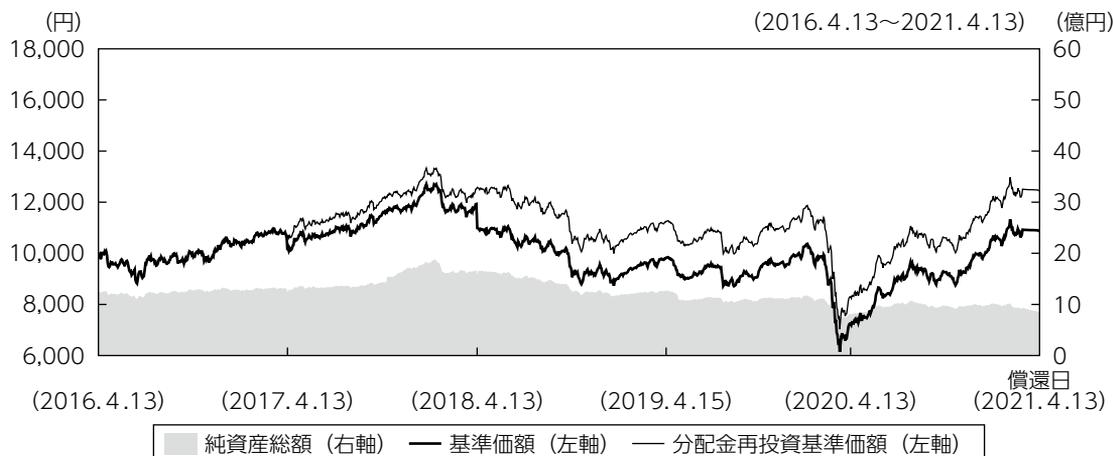
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2016年4月13日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2016年4月13日 期首	2017年4月13日 決算日	2018年4月13日 決算日	2019年4月15日 決算日	2020年4月13日 決算日	2021年4月13日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	9,820	10,123	10,987	9,826	7,250	(償還価額) 10,871.58
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	500	1,000	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	8.2	18.4	△10.6	△26.2	50.0
参考指数の騰落率 (%)	—	13.4	20.8	△5.4	△26.7	67.9
純資産総額 (百万円)	1,227	1,229	1,569	1,269	814	855

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はMSCIEマージング・マーケット・中小型株インデックス (円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし) であり、算出にあたっては米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています (以下同じ)。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。

■ 設定来の投資環境

2011年から2012年半ばにかけての欧州債務危機、2015年の資源価格の下落や米国での金利引き上げなどによる新興国からの資金流出、2020年初における新型コロナウイルスの感染拡大など、一時的に株式市場が下落する局面はあったものの、新興国の経済成長などを背景に運用期間を通じて新興国株式市場は上昇しました。

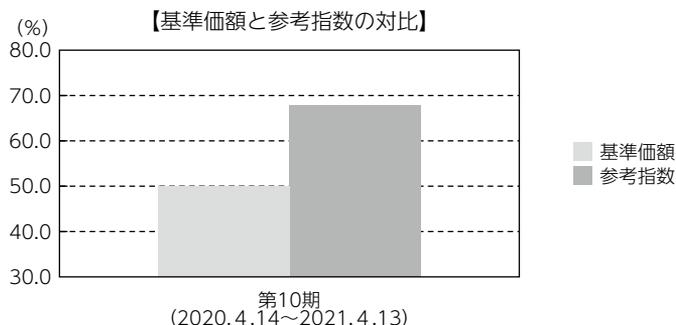
為替市場では新興国通貨は全体としては対円で概ね横ばいとなりました。主要な通貨では経済不振や政治リスク、資源価格の下落などを背景にトルコリラ、ブラジルレアル、ロシアルーブルなどが対円で下落しました。一方、台湾ドルやタイバーツなどが対円で上昇しました。

■ 設定来のポートフォリオについて

「低ボラティリティ戦略」および「マルチファクターモデル」を活用し、組入銘柄の選択および組入比率の決定を行いました。運用期間を通じて見ると、市場参加者のリスク選好姿勢が強く「低ボラティリティ戦略」の効果はマイナスに影響しました。2021年1月以降は、定時償還に向けた対応を行いました。

参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数であるMSCIEマージング・マーケット・中小型株インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）の騰落率の対比です。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

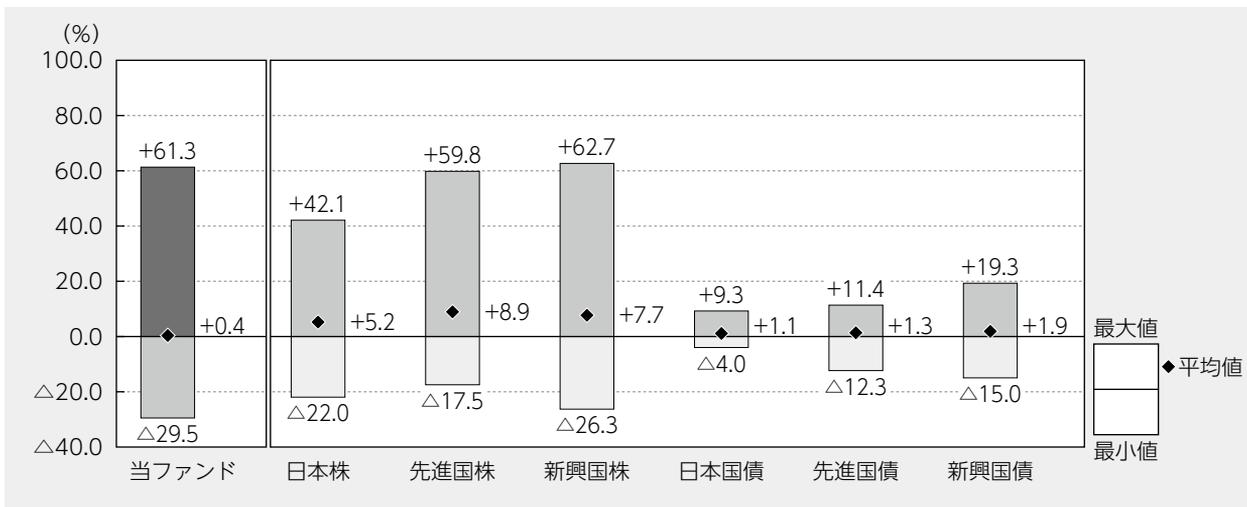
(注2) 当期における当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年7月22日から2021年4月13日までです。
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	新興国の中小型株式を主要投資対象とします。
運用方法	今後の成長が期待できる新興国の中小型株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目的として、積極的な運用を行います。 株式の組入比率は、原則として高位を維持します。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日（原則として4月13日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2016年4月～2021年3月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

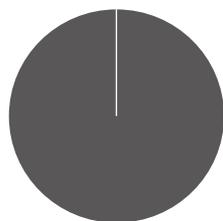
※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2021年4月13日現在）

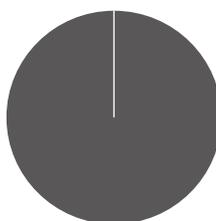
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

◆資産別配分



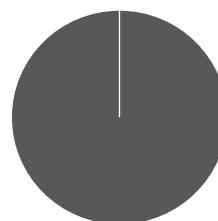
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

項目	償還時
	2021年4月13日
純資産総額	855,199,426円
受益権総口数	786,637,827口
1万口当たり償還価額	10,871.58円

(注) 当期中における追加設定元本額は89,503,962円、同解約元本額は426,395,017円です。

<当ファンドの参考指数について>

●MSCIエマージング・マーケット・中小型株インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）

MSCIエマージング・マーケット・中小型株インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

